

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 守山商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考				
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D 評価							
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果			満足度	補足	目標①	目標②
巡回・窓口相談指導事業	事業所への訪問及び相談窓口の設置により、職員が小規模事業者等を対象に融資等の金融相談や税務・労務相談等経営全般の相談について経営改善に資する指導を行う。	・巡回窓口指導実企業数 1,076社 ・巡回窓口指導延件数 2,062件 ・課題解決提案件数 52件	小規模事業者	指標 巡回窓口指導延件数 (達成度 103.1%)	2000	2062	指標 課題解決提案件数 (達成度 104.0%)	50	52	経営支援を行うにあたり、経営指導員が事業者の状況を傾聴し、課題を把握し、その解決方法の提案を行うことを習慣づけることで、これまで以上に会員の満足度を向上させ、伴走型支援につなげた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	経営指導員を中心に職員が一体となって計画的な巡回相談指導を展開する。また、課題解決提案について、その質の向上を図り、更なる会員満足度の向上に努める。
記帳継続指導事業	個人事業主等を対象に正しい記帳方法や決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	・指導対象者数91人 ・指導延日数645日 ・指導延回数954回	小規模事業者	指標 指導対象者数 (達成度 86.7%)	105	91	指標 (達成度 %)			記帳機械化並びに記帳継続指導を行うことで、自計化事業所が増加し、財務諸表を理解し経営力の向上を図る一助となった。また、事業者の事務労力の負担軽減に資することができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	自計化支援のために記帳継続指導をより推進していく。
講習会等事業	社会構造の変化や技術革新等により高度化・多様化する経営環境に対応するため、国や県の中小・小規模事業者施策の周知や制度を活用した支援を行い、事業者の資質の向上と経営力の強化を図ることを目的とする。	・経営革新、金融相談、確定申告相談、記帳継続指導会、労務相談、法律相談等講習会開催回数及び受講者数個別 109回 348人 集団 1回 4人	小規模事業者	指標 参加延人数 (達成度 76.9%)	458	352	指標 (達成度 %)			小規模事業者に対し、迅速な資金繰り支援や資質向上を図ることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 上げる	目標② 実施方法① 実施方法②	アンケート等を基に事業者ニーズを把握し、事業者の問題・課題の解決に、迅速に的確に対応していく。また、国や県の中企業施策等の有用情報の提供も丁寧に行っていく。
地域振興祭事業	各種のお祭り、祭典等を開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し、地域産業のPRの機会とするとともに、地域の総合的な振興を図る。	・夏まつり 志段味納涼夏まつり 7/26 10,000人 中部小幡盆踊り大会 8/2 3,500人 ・冬まつり しんもりやイベント 12/6 2,500人 四軒家イルミネーション 12/15~1/14 大森商店街元氣まつり（中止） 幸心冬イベント（中止） 中部元氣まつり（中止）	各発展会等事業者（地域密着型小売店等参加する小規模事業者にとって事業のPRに役立つ）	指標 開催回数 (達成度 57.1%)	7	4	指標 (達成度 %)			イベントを行ったことで人と人との交流をする機会を創出でき、地域を元気づけることができた。	総合評価 B	実施評価 B	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 上げる	目標② 実施方法① 実施方法②	地域の魅力発信に努める。
地域振興事業	これからの地域経済の振興について地域懇談会を開催し、地域の実態把握を行い、対応を検討する等、地域活性化に向けた各種事業に取り組み、地域商工業の発展に寄与する。	・組織強化特別委員会 8/26 28人、12/2 33人 ・組織強化月間（9月~11月） ・強化月間会員獲得数54社 ・年間会員獲得数182社 ・中学校区支部役員会 ・青年部、女性部、青色部内で役員会を実施	小規模事業者の地域代表	指標 会員獲得数 (達成度 91.0%)	200	182	指標 (達成度 %)			会員の増強と地域との連携強化を図ることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法②	役員会一体となった会員増強の推進と会員サービスの充実と情報発信力の強化を図ることによって効率的かつ効果的な加入促進活動を展開していく。
商店街・街づくり事業	消費者の生活形態の変化、郊外型大型店等への購買力流出等、様々な経営課題解決に向け、地域活性化、集客力向上につながる魅力あるイベント事業を実施し、地元事業者の活性化を通して地域振興、街づくりに寄与する。	・なごや商業フェスタ2025 10/25~11/30 96社 ・なごやで買おまいプレミアム商品券参加店募集案内 ・街路灯管理及び撤去、商店街こども110番、ひよかカード、あきない塾等街づくり事業 ・各支部・発展会活動のサポート	小規模事業者	指標 参加延企業数 (達成度 96.0%)	100	96	指標 (達成度 %)			売り出し等で直接的な集客力向上を図るとともに、地域密着の街づくりにより大型店との差別化と買い物しやすい環境整備を進め、間接的にも集客力が向上した。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法②	商業フェスタ参加店企業数が増えるように積極的にPRしていく。
産業活性化事業	地域内で生産・製造された商品や製品を商工会が認定し、守山商工会推奨品と位置付けることで販路開拓に寄与することを目的とする。	・MORITTOもりやま推奨品認定及びパンフレット等掲載認定並びに掲載件数 12品	商工会員（参加する小規模事業者にとって新たな販路開拓に役立つ）	指標 広報・ホームページ掲載企業数 (達成度 120.0%)	10	12	指標 (達成度 %)			「MORITTOもりやま推奨品」として12品を認定し、パンフレットやホームページに掲載するとともに、「元氣まつり守山」にてPRを実施し、広く周知を図ることができた。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 上げる	目標② 実施方法① 実施方法②	今後も推奨品の認定数を増やしていくとともに、売上アップにつながるよう周知をしていく。
情報化推進事業	情報通信技術を活用して、会員事業者等に有益な経営情報を普及させ、ビジネスチャンスの拡大や、経営の質を高めるための情報交流を促進し、商工業の活性化に寄与する。	・商工会ホームページの活用更新45回 ・メールマガジン配信8回 ・ビジネスローン等情報提供	商工会員（小規模事業者にとって事業のPRに役立つ）	指標 ホームページ更新回数・メールマガジン配信回数 (達成度 294.4%)	18	53	指標 (達成度 %)			ホームページの新着情報及びメールマガジンにて、経営支援はじめる商工会活動のPRを積極的に行ったことで会員増強につながった。	総合評価 A	実施評価 A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A 必要性 A	満足度 A	補足	目標① 上げる	目標② 実施方法① 実施方法②	ホームページの間合せフォーム経由で会員となるケースが増えていることから、今後より一層内容を充実させていく必要がある。

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業者経営支援事業費補助金関係）

団体名： 守山商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考		
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D 評価					今後の展開・改善点等	
				指標	実績数値	目標数値	指標	実績数値	目標数値	総合評価	実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		目標①	目標②
異業種交流事業	会員間異業種交流事業の開催により、会員企業間の取引活性化を促し、地域経済の持続的発展に寄与する。	・新春賀詞交歓会 1/18 134人 ・異業種交流会 5/30、8/1、10/24、2/21 延143人	商工会員（参加する小規模事業者にとって新たな引き合いの獲得に役立つ）	指標 参加延企業数 (達成度 125.9%)	指標 (達成度 %)	新賀詞交歓会や異業種交流会を開催したことで、会員同士の交流を図ることができた。	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 上げる 実施方法① 現行どおり	目標②	会員同士の交流を希望する声も多く、更に多くの会員が参加できるような周知を強化していく。			
調査・広報事業	商工会事業の周知と利用促進、国や県の中小企業・小規模事業者施策の普及と利用促進、そして地域ネットワークの構築と地域振興の活性化を図るため、広報活動を行う。	・広報誌「商工もりやま」発行 4月、6月、9月、11月、1月5回 平均2,652部 ・守山ビジネスサポーター事業 ・アンケート調査事業	商工会員（小規模事業者にとって小規模事業者施策の情報収集に役立つ）	指標 広報誌配布部数 (達成度 102.0%)	指標 (達成度 %)	商工会員に対して的確に中小企業・小規模企業施策を紹介し、事業者の経営改善やネットワーク作りにつなげられた。また、商工会の事業活動をPRし、会員増強に資することができた。	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標②	広報誌の内容の充実を図り、商工会の事業活動の周知と利用促進、また、中小企業・小規模企業施策の普及と地域振興の活性化を図る。			
青年部・女性部事業	若手後継者等の資質向上及び交流を促進することによって、部員である中小企業・小規模事業者の事業を活性化させ、地域経済の発展に寄与する。	・青年部 講習会、婚活事業、地域振興イベント参加、支部・県青連事業参加（156人） ・女性部 講習会、地域振興イベント参加、交流会、支部・県女連事業参加（70人） ・若手後継者等育成事業の運営	小規模事業者を中心とする若手経営者及び後継者等（青年部） 事業に携わる女性（女性部）	指標 青年部事業参加延人数 (達成度 156.0%)	指標 女性部事業参加延人数 (達成度 87.5%)	部員の経営資質の向上に加え、相互のネットワークも緊密化した。その結果、各部員の事業の経営力向上に資するとともに、商工会事業の活性化につながった。また、地域社会への貢献活動を通じて、地域の発展にも寄与した。	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり	部員増強に努め、組織を強化し、資質向上や、人脈作り、地域活性化につながる事業に取り組む。			
部会・委員会事業	商業・工業等の各部会や委員会の活動により、区内事業者の発展に寄与する。	・商業部会 3回29人 ・工業部会 2回14人 ・金融審査委員会 21回62人 ・工業部研修会 9名	小規模事業者の地区代表	指標 参加延企業数 (達成度 91.2%)	指標 (達成度 %)	部会・委員会を通じ、小規模事業者にとって有益となる諸事業・施策の案内ができた。	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標②	今後も地域の現状や特性を踏まえた事業を企画し、円滑に進行していくため、部会・委員会活動を活性化させていく。			
福利厚生事業	小規模事業者及び従業員等の健康増進を図るため、各種健康増進事業を実施する。経営上のリスク軽減や雇用の持続的安定を図るため、各種共済制度の普及を推進する。	・ゴルフコンペ 10/6 154人 ・集団健康診断10/8～10/9 256人 ・各種共済（セーフティー共済・ビジネス総合・業務災害・海外PL・特退共）の推進 7件	小規模事業者及びその従業員（家族従業員含む）	指標 参加延企業数（ゴルフ、健康診断） (達成度 110.8%)	指標 各種共済の推進（加入）件数 (達成度 23.3%)	小規模事業者及び従業員等の健康増進を図ることができた。また、ゴルフコンペの開催により会員同士の交流を図ることができた。	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 C	調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり	参加者の満足度を高めるため、事業の運営方法等を見直し、また、積極的な周知により参加者の増加を図りたい。			
労働保険事業	事業主に代わって労働保険料の申告納付、労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図る。	・労働保険加入 208社 ・一人親方労災保険加入 125社 ・未加入事業者への労働保険の加入促進	小規模事業者	指標 労働保険委託事業所数 (達成度 104.0%)	指標 一人親方労災保険委託事業所数 (達成度 104.2%)	委託事業者の事務処理に係る負担の軽減と、労働保険未加入事業者への啓発促進を図ることができた。	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり	事務処理の正確さに努めるとともに委託事業所数の増加を目指す。			
税務関係団体指導事業	税務支援団体等の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、行政や地域社会への貢献・発展の一助となり、ひいては、商工業の活性化に資することを目的とする。	・青色部員 84人 ・青色部総会、運営委員会 4回 ・記帳確認指導会 10/27 8人 ・インボイス制度等個別相談会 全9回 延べ24人 ・日帰り視察旅行 13人	個人事業主等（小規模事業者にとって税務知識の向上及び経営の健全な発展に役立つ）	指標 青色部員数 (達成度 93.3%)	指標 (達成度 %)	青色申告の普及と誠実な記帳による適正な申告の啓蒙に努め、納税意識の高揚が図られた。またインボイス制度・電子帳簿保存法の制度概要や対応について周知することができた。	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり	青色部への加入メリットの充実を図り、部員の増強・維持に努める。			
産業団体等指導事業	各種団体等、産業振興・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、行政や地域社会への貢献・発展の一助となり、ひいては、商工業の活性化に資することを目的とする。	・事業承継個別相談会 10/10 2人、11/12 4人 ・専門家設置事業 全18回 延べ26人	商工会員（小規模事業者にとって円滑な事業承継の実現に役立つ）	指標 参加延企業数 (達成度 64.0%)	指標 (達成度 %)	事業承継に向けた早めの準備の重要性や、様々な課題への対策、実効性の高い各種支援施策の紹介を行うことができ、事業承継の機運醸成を図ることができた。	総合評価	A	自己評価 A 目標達成度 C	調査結果 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり 実施方法① 現行どおり	目標② 現行どおり	今後も事業承継の機運醸成を図るため、継続して取り組んでいく。			

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。